

2018年度（平成30年度）諸会議開催、出席報告書

I. 開催会議

定 時 総 会	1 回
幹 事 会	1 回
監 査 会	1 回
懇 談 会	3 回
例 会	10 回
総務委員会	11 回
総務正副委員長会議	11 回
委員会・特別委員会	12 回

小計 50 回

II. 視察会・研修会等

視察会・研修会	6 回
---------	-----

III. その他出席諸会議（協賛、後援含む）等 34 回

合計 90 回

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委員会名	地域創生検討委員会 委員長 廣江 智
2	活動方向と成果	<p>スポーツを基にしたまちづくりをテーマに事業計画を立てた。昨年同様に、視察も検討したが、実施には至らなかった。例会では、佐野講師より、今後の街づくりの視差を頂き、見聞を広めることが出来た。先進地の事例と鳥取県、米子市における現状からのさらなる発展についてお話頂き、今後の取り組みの方向性を導くことが出来たと思う。特に今あるものを如何に活用するかを考え、ガイナール鳥取他の団体との連携は必須であると感じた。</p>
3	今後の課題	<p>行政と同じベクトルを取り、一緒に行動していくことが必要かと思う。そこに産官学の連携による事業の取り組みなどが必要と感じた。</p>
4	活動の経過	<p>(正副委員長会議・委員会・例会等開催歴)</p> <p>例会等</p> <p>■例会</p> <p>日時：平成31年4月9日(火) 16:00～20:00</p> <p>場所：ANAクラウンプラザホテル米子</p> <p>内容：①講演会</p> <p>演題：スポーツを基にしたまちづくり</p> <p>講師：笹川スポーツ財団 上席特別研究員 (株)産業経済新聞社 特別記者兼論説委員 佐野 慎輔 氏</p> <p>②懇親会</p> <p>参加者：36名</p>

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委員会名	国際経済委員会 委員長 三輪 陽通
2	活動方向と成果	<p>海外への企業進出をテーマに東南アジアの二か国（タイ・ベトナム）を巡り、現地の生の状況と進出の可能性を探った。2カ国を一度に巡る事によって、当地の経済特徴や生活水準、発展度合いなど比較出来て大変参考になった。タイにおいては、既に邦人企業も多く進出しているので、しっかりとした目的や競争力を持つ商品や技術があれば成功できる可能性が高いと感じた。また別の視点として現地に如何に溶け込み、認められるかも成功のカギを握ると感じさせられた。実際に現地で成功している日本人の話聞くことが出来たのは貴重な体験だった。ベトナムはタイに比べ10年程度遅れている印象を受けた、経済がまだ成熟しておらず混沌としているという意味では、アイデアと度胸で成功する可能性を秘めていると感じたが果たしてそのリスクを中小企業が取れるかと言えば、むしろ可能性が低いのではないか。それよりもベトナムは人材・労働力のサプライヤーとして企業へのプラスの恩恵をもたらす市場だった。現地の人材送出機関エスハイを訪ね実習生の授業を見学した時は、彼らの意欲やひた向きさに一同感激した。</p> <p>今回の視察を通して海外進出をより身近に感じられた経営者の方も多かったと思う。また今回の視察は鳥取県に現地コーディネータとして協力、参加頂いた。県としても地元企業の海外進出のサポートに力を入れていく方針なので、こちらの面も心強い。</p>
3	今後の課題	<p>特に東南アジア地域は目覚ましい発展を遂げている途上なので、単発の視察ではなく定点観測的にコンタクトを取るべきで、どのフェーズが、自社にとってメリットがあるのかチェックしておく必要がある。今回の視察では鳥取県に補助金の活用や現地アテンド、個別のフォローまで協力して頂いた。今後も鳥取県と鳥取県経済同友会との関係を密にしておくことは、同友会の海外活動に幅を持たせ、発展していく可能性があると思うので引き続き継続して頂くことをお願いしたい。</p>
4	活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）	<p>委員会等</p> <p>■正副委員長会議 日 時：平成30年5月31日（木）10:00～12:00 場 所：米子商工会議所 内 容：①ASEAN視察について 参加者：5名</p> <p>■委員会 日 時：平成30年11月9日（金）13:30～14:30 場 所：米子商工会議所 内 容：①例会（アセアン視察報告会）について 参加者：8名</p> <p>視察等</p> <p>■アセアン視察研修会 日 時：平成30年8月26日（日）～9月1日（土）7日間 場 所：ベトナム・ホーチミン、タイ・バンコク 視察先：アマタ工業団地、MIZUKI PARK、KAIZEN吉田スクール、ホーチミン高島屋、マヒドン大学、サミティベート病院、J-Value、Central Chidlom FoodHall 参加者：15名</p> <p>■アセアン視察研修会 参加者報告会 日 時：平成30年9月28日（金）16:00～19:30 場 所：米子商工会議所 内 容：①視察報告、参加者ヒアリング ②全体報告会について 参加者：15名</p>

例会等

■アセアン視察研修会アフターフォロー

日時：平成31年2月26日（火）～27日（水）
内容：①鳥取県東南アジアビューロー来県 各社個別面談
面談者：県西部地域7社

■例会

日時：平成30年5月16日（水）16:00～18:00
場所：国際ファミリープラザ
内容：①講演会
【タイ・インドネシア・ベトナムの経済概況について】
講師：アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社
代表取締役 橋内 進 氏
日本貿易振興機構(ジェトロ)海外調査部アジア大洋州課
課長代理 藤江 秀樹 氏、課長代理 小林 恵介 氏

参加者：30名

■例会

日時：平成30年11月26日（月）15:00～19:00
場所：ANAクラウンプラザホテル米子
内容：①アセアン視察報告会
説明：国際経済委員長 三輪 陽通
②東南アジアビューロー利用案内及び活動事例
説明：鳥取県商工労働部 通商物流課 課長補佐 清水 明史 氏
③外国人技能研修生送り出し機関の概要・実績
講師：ESUHAI日本連絡事務所 チーフコンサルタント 青波 晶子 氏
④山陰地域の外国人派遣・受入れ実績
説明：協同組合モーレ 専務理事 森岡 俊夫 氏

参加者：35名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委 員 会 名	鳥取県経済成長戦略検討委員会 委員長 石田 康雄
2	活動方向と成果	<p>農業と観光のコラボレーションをテーマとして取り組んでおり、平成31年1月30日（水）に関西学院大学フィールドスタディ報告会後に当社（株）石田コーポレーション）グループの農業生産法人（株）富ますシルクファームが運営する「イチゴ観光農園」を鳥取県経済同友会西部地区会員と関西学院大学国際学部渥美ゼミ3年生達の計40名にプレオープンとして視察頂きました。</p> <p>平成31年3月7日（木）に当社と（株）日本政策投資銀行で「イチゴ観光農園を核に鳥取県西部地域の観光を活性化・耕作放棄地を再生」をテーマに（株）富ますシルクファームへの共同投資が実施となり、3月9日（土）にイチゴ狩り観光農園「中海フルーツパーク」を開園致しました。</p> <p>また、昨年度から（株）日本政策投資銀行とそのシンクタンクである（株）日本経済研究所と進めておりました「鳥取県西部の観光資源及びこれらを活用した地域活性化についてのポテンシャル調査」報告書が完成し、鳥取県・米子市・境港市・日南町等々へプレゼンテーションを行いました。</p>
3	今後の課題	<p>開園した「中海フルーツパーク」の整備拡張及び年間を通じてフルーツ狩りの出来る果樹園としての整備等でインバウンド対応や米子水鳥公園との連携、そして水木しげるロードや皆生温泉等とのコラボレーションが出来る施設として整備を図りたい。</p> <p>また、中国経済産業局、中国四国農政局から農商工等連携事業で認定を頂いた「ITによる農業支援システムの開発とイチゴ観光農園の事業化」を本格的に推進させたい。</p> <p>それらを実行することで鳥取県西部地域の活性化に寄与したいと考える。</p>
4	活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）	<p>例会等</p> <p>■例会（観光戦略検討特別委員会と合同）</p> <p>日時：平成31年1月30日（水）14:00～19:00</p> <p>場所：米子ワシントンホテルプラザ・観光農園</p> <p>内容：①関西学院大学フィールドスタディ報告会</p> <p style="padding-left: 20px;">内 容：鳥取西部・島根東部インバウンド観光振興プロジェクト フィールドスタディ中間報告</p> <p style="padding-left: 20px;">説明者：関西学院大学国際学部 渥美ゼミ3年生</p> <p>②イチゴ観光農園視察</p> <p style="padding-left: 20px;">内 容：中海フルーツパーク（石田コーポレーション子会社が運営）の プレオープンとしてイチゴ農園を視察</p> <p>参加者：発表会50名、視察40名（関西学院大学国際学部渥美ゼミ3年生13名）</p>

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委員会名	教育問題委員会 委員長 板垣 慶太
2	活動方向と成果	<p>当委員会は、未来を担い地域を支えていく人材の育成や教育のために、地元経済界と教育行政との交流活動や連携事業を推進し、人づくりや教育問題について考えることをミッションとした。</p> <p>平成30年度は、広島経済同友会が10年前から実施する会員企業対象の「新入社員パワーアップ研修会」を視察した。研修目的は、若い世代から異業種交流を深め、同期をつくることにより地域としての仲間意識を醸成して将来的に地域を支える人材を育てること。新入社員はもとより、運営にかかわる先輩や経営者の学びの場となっており、このような活動を通して地域への貢献意識を高めると共に、若年者の退職を少しでも少なくなることを目指すものであった。</p> <p>視察後は視察報告会を開催し、当会にて「新入社員研修会」のような人材育成事業が実施可能か検討した。実施については引き続き検討する必要があると考える。</p>
3	今後の課題	<p>新入社員研修会など未来を担う人材育成の活動について検討する他、これまで実施してきた地元高等学校と更なる連携を図り、実社会への準備段階にある学生に対し将来を考察する機会を設けたいと考える。</p>
4	活動の経過	<p>(正副委員長会議・委員会・例会等開催歴)</p> <p>委員会等</p> <p>■広島経済同友会“新入社員パワーアップ研修会” 視察</p> <p>日時：平成30年6月6日(水) 7日(木)</p> <p>場所：国立江田島青少年交流の家</p> <p>内容：①第10回新入社員パワーアップ研修視察(広島経済同友会主催)</p> <p>参加者：3名(研修生参加者人数 112名[男71名/女41名])</p> <p>例会等</p> <p>■例会</p> <p>日時：平成30年9月13日(木) 12:00~14:00</p> <p>場所：ANAクラウンプラザホテル米子</p> <p>内容：広島経済同友会“新入社員パワーアップ研修会”に関する報告会</p> <p>①視察報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経緯説明 柳谷 由里 副代表幹事 ・視察報告 遠藤 彰 副委員長(教育問題委員会) ・感想 森 由美子 委員長(女性活性化特別委員会) ・アンケート調査について 板垣 慶太 委員長(教育問題委員会) <p>※例会参加者にアンケート調査を実施</p> <p>参加者：23名</p>

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30事業報告書

1	委 員 会 名	鳥取島根合同委員会 委員長 長谷川 義明
2	活動方向と成果	<p>鳥取島根合同委員会では、昨年に引き続き新幹線整備について取り組んだ。昨年10月北海道新幹線視察において、(株)日本政策投資銀行がまとめた新幹線の経済効果に関する資料の中で、新幹線が古代より一つの圏域として結びつきの深かった道南と東北の絆を再確認させる作用があった事は特に印象的だった。また、北海道新幹線誘致の立役者である札幌商工会議所会頭に誘致の経緯をお伺いした際に、新幹線誘致は地方間競争の一種であり、国に対する陳情の声をより大きなものとする為には、なるべく広域に亘る地域が連携して声をあげる事の重要性や、地元住民へのアピールが不可欠であるなどのご助言を頂いた。</p> <p>このような経緯を踏まえ島根経済同友会との合同懇談会では松村代表幹事の御力添えで島根、鳥取、岡山、香川、高知の経済同友会代表幹事にお集まり頂き、新幹線整備における地方創生についてパネルディスカッションを盛会に開催することが出来、これからの新幹線誘致の歩みの中に大きな足跡を残す事ができた。</p> <p>更に今年3月には、山陰における新幹線整備に関する提言書を代表幹事から鳥取県知事へお渡しし、数日後には島根県経済同友会代表幹事から島根県知事へお渡しするという成果をあげる事が出来た。</p>
3	今後の課題	<p>これまでテーマに取り上げた山陰における新幹線整備については、その可能性の追求を引き続き行っていく必要がある。また、引き続き行政や関係団体と連携を図り新幹線整備について協議する必要があると考える。</p>
4	活動の経過 (正副委員長会議・委員会・例会等開催歴)	<p>委員会等</p> <p>■正副委員長会議 日 時：平成30年6月11日(月) 18:30～20:00 場 所：美さご 内 容：①平成30年度事業、合同例会について 参加者：6名</p> <p>■合同正副委員長会議 日 時：平成30年6月27日(水) 11:30～13:30 場 所：米子商工会議所 内 容：①合同懇談会打ち合わせ 参加者：8名</p> <p>■合同正副委員長会議 日 時：平成30年10月30日(火) 18:30～20:00 場 所：バンケットシュシュ 内 容：①合同懇談会打ち合わせ 参加者：8名</p> <p>視察</p> <p>■北海道新幹線視察 日 時：平成30年10月9日(火)～10日(水) 場 所：日本政策投資銀行北海道支店、北海道庁、函館商工会議所、函館市役所、青森地域社会研究所 他 内 容：①北海道新幹線ヒアリング、視察 参加者：11名(西部地区3名)</p>

例会等

■第45回島根・鳥取県経済同友会会員合同懇談会

日時：平成30年12月10日（月）15:00～19:30

場所：ANAクラウンプラザホテル

内容：テーマ「高速交通網・近未来交通システム」

①講演会

演題：山陰における新幹線の実現に向けて

講師：京都大学名誉教授・富山大学副学長 中川 大 氏

②パネルディスカッション

テーマ：高速交通網の整備における地域創生について

進行：鳥取県経済同友会西部地区 代表幹事 松村 順史

パネリスト：京都大学名誉教授・富山大学副学長 中川 大 氏

岡山経済同友会 松田 正己 代表幹事

香川経済同友会 矢野 年紀 代表幹事

土佐経済同友会 弥勒 美彦 代表幹事

島根経済同友会 久保田 一朗 代表幹事

③懇親会

参加者：90名【鳥取県】51名（内、西部地区42名）、【島根】20名、
【香川】3名、【岡山】3名、【土佐】1名、その他経済団体12名

■山陰における新幹線整備に関する提言・要望

日時：平成31年3月19日（火）16:30～16:45

場所：鳥取県西部総合事務所 所長室

内容：①鳥取県知事へ提言書を提出

※島根経済同友会も島根県知事へ提出

出席者：3名

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委員会名	観光戦略検討特別委員会 委員長 加藤 典裕
2	活動方向と成果	<p>当地の地域活性化に観光は大変重要な産業であり、地域特性を活かし、地域全体が活性化するよう一層の戦略的な取り組みが求められている。</p> <p>そのような中、当委員会ではインバウンド観光等を研究する関西学院大学国際学部 渥美裕之教授及び学生のフィールドスタディを受入れ、県外在住の学生目線で当地の観光戦略を考察頂く機会が昨年に引き続き今年度も実現した。</p> <p>平成30年11月、中海・宍道湖・大山圏域等の観光について事前学習を済ませた同学生14名が当地を訪れ、水木しげるロードや青山剛昌ふるさと館、足立美術館、大山を訪れ当地におけるインバウンド観光の現状をヒアリングするなど現地調査を行った。その後、31年1月に学生より「鳥取西部・島根東部インバウンド観光振興プロジェクトフィールドスタディ中間報告」として、視察先で訪日外国人観光客に聞き取り調査した結果を発表した後、観光地の滞在時間を延ばすための空き店舗対策としてゲストハウスの活用やSNSを活用した情報発信方法や統計データ収集の方法など当地に対する提案を頂いた。</p> <p>最終報告は、来年度秋頃に再度報告頂き、その内容を含めインバウンド観光に関する提言をまとめる予定である。</p>
3	今後の課題	<p>観光は裾野が広い産業であり、観光事業者だけでなく様々な分野との連携や広域的な視点を持ち地域全体で事業に取り組まなければならない。その点においては今回、鳥取県成長戦略検討委員会と合同で例会を開催し、観光農園を視察させて頂いたことは今後の観光戦略を練るうえで大変参考になった。来年度の最終報告及び提言に向け、当地インバウンド観光に関する実際の取り組み内容を地域全体で共有し、戦略を提案する必要があると考える。</p>
4	活動の経過	<p>(正副委員長会議・委員会・例会等開催歴)</p> <p>委員会等</p> <p>■委員会 日 時：平成30年11月1日(木) 19:00～20:30 場 所：皆生菊乃家 内 容：①関西学院大学国際学部渥美ゼミ生フィールドスタディの受入れ 参加者：13名(関西学院大学国際学部)</p> <p>例会等</p> <p>■例会 (鳥取県経済成長戦略検討委員会と合同) 日 時：平成31年1月30日(水) 14:00～19:00 場 所：米子ワシントンホテルプラザ・観光農園 内 容：①関西学院大学フィールドスタディ報告会 内 容：鳥取西部・島根東部インバウンド観光振興プロジェクト フィールドスタディ中間報告 説明者：関西学院大学国際学部 渥美ゼミ3年生 ②イチゴ観光農園視察 内 容：中海フルーツパーク(石田コーポレーション子会社が運営)の プレオープンとしてイチゴ農園を視察 参加者：発表会50名、視察40名(関西学院大学国際学部渥美ゼミ3年生13名)</p>

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委員会名	鳥取大学医学部連携特別委員会 委員長 皆廣 繁夫
2	活動方向と成果	<p>当委員会では、平成23年度に特別委員会設置以来、鳥大病院と行政・民間の意思疎通と連携が図られるように様々な活動を通じて環境整備に努めましたが、今年度は昨年度のパネルディスカッションで提起された鳥大病院を核とした新たな医療サービス連携、「メディカルツーリズム」の実現に向けた活動を展開した。</p> <p>6月の例会では、JTBヘルスツーリズム研究所の高橋伸佳所長から、世界のメディカルツーリズムの動向、特に国を挙げて取り組む韓国・タイの動向や、中国(上海)などでの新たな取り組みを紹介され、国内では、先進事例として徳洲会モデル、九州大学病院も参加する福岡県保健医療介護部×JTBモデルの取り組みも紹介されたが、医療コンテンツだけの事業展開は危険あることも報告された。健康都市として取り組むヘルスケア事業に取り組む岡山県玉野市やタイの様に、一次予防(健康増進)、二次予防(早期発見・早期治療)、三次予防(リハビリテーション)とラインアップを拡げることで、あらゆる医療・健康ニーズに対抗でき産業的な広がりも期待できるとの説明もあった。</p> <p>日本医療への信頼も厚く、可能性は大きいとする一方で、課題として国としての取り組みの遅れやブランド戦略、サプライチェーンが不十分な点、医療ビザや国保・協会健保の不正利用(外資系ブローカーによる)、効率性・採算性などのコストの問題があるとの指摘もあった。</p>
3	今後の課題	<p>8月には国際経済委員会のアセアン視察研修会に同行し、先進地タイのサミーティベート病院の展開するメディカルツーリズムを視察し、世界のメディカルツーリズムの壁の高さも実感し、例会でJTBヘルスツーリズム研究所高橋所長から指摘があった「鳥取(県西部)版メディカルツーリズム&ヘルスツーリズム産業を創出するうえで、地域の資源全体を俯瞰し、どの市場に、誰に、どのような立ち位置でサービスを提供するのか、競合はどこなのかなどを明確にして、どのようなブランド(特徴)で打ち出していくと競合に比べ優位なのかを、きちんと作り、しっかりとした事業主体が医療機関、行政、経済界との連携によるプラットフォームを創ることが大切」との指摘の重要性を改めて認識させられた。</p> <p>現在、米子市と鳥大病院とでは昭和46年に国内で初めて開設された脳神経小児科への全国からの発達障害の小児患者や家族、小児神経専門医の受け入れも検討されており、今後も鳥大病院と米子市、地域の連携に注目していきたい。</p>
4	活動の経過	<p>例会等</p> <p>■例会 日 時：平成30年6月6日(水) 17:00～20:00 場 所：ANAクラウンプラザホテル米子 内 容：①講演会 演 題：メディカルツーリズムの現状と課題 講 師：株式会社JTBヘルスツーリズム研究所 所長 高橋 伸佳 氏</p> <p>②懇親会 参加者：30名</p>

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委 員 会 名	女性活性化特別委員会 委員長 森 由美子
2	活動方向と成果	<p>平成28年度の設置より4年目を迎えた当委員会は女性を中心とした活躍推進とともに、若手社員の育成にも注力して活動しており、これまでの取り組み全てに女性のみならず男性社員の方にも積極的にご参加頂いた。</p> <p>本年度は講演会及び交流会を実施し会員企業より多数ご参加頂いた。第1部の講演会講師には日本のヘッドハンター第一人者として世界的にも有名な、橘・フクシマ・咲江氏をお招きし「激変するグローバル環境・求められる人財とは」という演題で、世界の人財市場や、グローバルな視点から日本の人財育成・人財マネジメントについてご講演頂き、「適所適材」「内柔外剛」「2つの自立・自律」など人財育成に関する数々のポイントをご紹介頂いた。</p> <p>また、第2部の交流会では、テーブルごとに飲み物とお菓子を頂きながら講師のフクシマ様への質問や働き方に関する意見交換など、ざっくばらんに異業種交流をして頂く機会とした。</p> <p>性別や年齢を問わない異業種交流は、またとない成長の機会となると確信した。また、当会会員が各テーブルのコーディネーター役を努めることにより参加者全員が発言し活発な交流会に繋がった。</p>
3	今 後 の 課 題	<p>当会男性会員の皆様にご参加頂き、それぞれの立場での課題を共有することが出来た。これまでの取り組みの中で、人財育成には異業種交流が必要不可欠であることを確信したので、一人一人が生き生きと輝く為に今後こういった機会を設けて頂きたい。</p>
4	活 動 の 経 過 (正副委員長会議・委員会・例会等開催歴)	<p>委員会等</p> <p>■正副委員長会議 日 時：平成30年9月10日(月) 12:00～13:30 場 所：バンケットシュシュ 内 容：①平成30年度委員会事業について 参加者：5名</p> <p>■正副委員長会議 日 時：平成30年12月7日(金) 18:30～20:00 場 所：食留芽 内 容：①オープン例会打ち合わせ 参加者：6名</p> <p>例会等</p> <p>■オープン例会 日 時：平成31年2月7日(木) 14:30～17:00 場 所：ANAクラウンプラザホテル 内 容：①講演会 演 題：激変するグローバル環境：求められる人財とは 講 師：G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江 氏</p> <p>②交流会 ※平成30年度男女共同参画推進人材育成協働事業として実施 参加者：講演会107名、交流会65名</p>

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委 員 会 名	境港活用特別委員会 委員長 中西 健一郎
2	活動方向と成果	<p>今年度も引き続き境港の漁業に焦点をあて講演会を開催した。講師を山陰中央新報 記者 山根 行雄氏にお願いし「迫られる水産改革～境港の挑戦～」の演題でご講演頂いた。高度衛生管理型産地市場の先進地 大船渡魚市場の状況、写真もまじえて、記者の目を通しての内容で大変わかりやすく説明を頂いた。</p> <p>全国の中での水産業における境港の立ち位置及び役割、そして港湾を含めた境港の現状と可能性を示して頂いた。</p>
3	今 後 の 課 題	<p>今年6月には高度衛生管理型魚市場が一部供用開始され、竹ノ内南地区貨客船ターミナルの建設も順調に進行している。境港の水産業、港湾など「みなと」としての機能が大きく変化して行き、これから一層の地域全体での活用が必要になってくると考える。</p>
4	活 動 の 経 過	<p>(正副委員長会議・委員会・例会等開催歴)</p> <p>例会等</p> <p>■例会 日 時：平成31年3月11日(月) 17:00～18:10 場 所：鳥取県立夢みなとタワー 内 容：①講演会 演 題：迫られる水産改革～境港の挑戦～ 講 師：山陰中央新報社 記者 山根 行雄 氏 参加者：30名</p> <p>■委員会 日 時：平成31年3月11日(月) 18:15～20:00 場 所：美なと亭 内 容：①今日だけ絶品茹でがに小屋 参加者：20名</p>

鳥取県経済同友会西部地区委員会・特別委員会 平成30年度事業報告書

1	委員会名	ふるさと教育特別委員会 委員長 石村 隆男
2	活動方向と成果	<p>当委員会のミッションは、地域に住む私達が地域のカタチ（歴史や文化など）のを知ることとすることで、昨年度は米子城と城下を座標軸にフィールドワーク研修会と講演会・シンポジウムを開催した。</p> <p>今年度は米子市文化振興課の米子城プロジェクトに協力する形で、米子城の魅力アップを目指し、山頂の天守跡から望むパノラマ風景のガイドマップ『米子城パノラママップ』を2千部作成し、著作権ともども米子市へ贈呈。天守跡からの風景の素晴らしさは知られていたが、これまで見えるもの（ランドマーク的施設や山や海など）についての名前や説明がなく、市外からの観光客には魅力が伝わりにくい面があった。これを解消すること、市民にも改めて地域の風景の魅力を確認いただくことを目的に企画、制作したところ、想定以上に喜んで頂けた。米子市は1万3千部を増刷し合計1万5千部作成し配布しているが、31年2月末の段階ではほぼ無くなった。来年度は、写真を撮り直し、さらに見やすいパノラママップを再版するということが準備が進行中。予定では3万部の増刷、そして英語版も5千部作成する。各方面からの反響も大きく（例えば高校の同窓会で配布して喜ばれたり、当会会員事業所が独自に印刷されて配布されたり等）、今後の様々な場面での活用が想定される。来年度、予定通りに再版されると累計5万部もの米子城パノラママップが市民や観光客に利用されることになる。</p>
3	今後の課題	<p>地域の成り立ち（カタチ）について断片的な情報は知られているが、通史的視点での認識については足りない状況にある。地域のこと（自然や歴史や文化、民俗学的な事象など）を自分の言葉で語れるようになることが観光の振興や、地域の振興、活性化につながると思うので、いろいろな形で情報発信や講演会、勉強会などの機会をつくって、通史視点での「ふるさと教育」を推進していくことが来年度以降の課題である。</p>
4	活動の経過（正副委員長会議・委員会・例会等開催歴）	<p>委員会等</p> <p>■正副委員長会議 日 時：平成30年7月12日（木）12:00～13:30 場 所：日本料理 雲海 内 容：①平成30年度委員会事業について 出席者：5名</p> <p>■正副委員長会議 日 時：平成30年10月11日（木）12:00～13:30 場 所：日本料理 雲海 内 容：①パノラママップ制作について 参加者：6名</p> <p>例会等</p> <p>■贈呈式 日 時：平成30年11月6日（火）11:15～11:30 場 所：米子市役所 第一応接室 内 容：①「YONAGO CASTLE PANORAMAP」贈呈式 出席者：8名</p>

鳥取県経済同友会西部地区平成30年度事業報告書

{ 自 平成30年4月 1日 }
{ 至 平成31年3月31日 }

I. 諸会議

定時総会

期日	場所	内容	出席者
H30.5.30	ANAクラウンプラザホテル米子	①平成29年度事業報告並びに収支決算承認について ②平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）決定について ③第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ④記念講演会 演 題：山陰経済の現状と課題 講 師：日本銀行松江支店 支店長 大山 慎介 氏	58名

幹事会

期日	場所	内容	出席者
H30.5.30	ANAクラウンプラザホテル米子	①平成30年度定時総会上程案件について ②その他	33名

監査会

期日	場所	内容	出席者
H30.4.24	米子商工会議所	①平成29年度事業及び会計監査について ②その他	2名

懇談会

期日	名称	場所	内容	出席者
H30. 10. 2	第26回岡山・鳥取県経済同友会会員合同懇談会	新見グランドホテルみよしや	①視察 MSファーム (チョウザメ養殖・キャビア販売) ②会議 (1) 講話 演題 新見市の観光について 講師 新見市観光協会事務局長 沖田厚子氏 (2) 両県活動報告 岡山：平成30年度方針、 「30年後への同胞へのメッセージ」 鳥取：平成30年度方針、 「地酒で乾杯条例の提言とその後の活動」 ③懇親会	43名 (西部地区13名)
H30. 10. 12-13	第116回西日本経済同友会会員合同懇談会	JRホテルクレメント高松	テーマ：瀬戸内から発信する未来ネットワーク ～ミレニアル世代に向けて動き出した交流～ ①基調講演 ・講師：瀬戸内国際芸術祭 総合ディレクター 北川 フラム 氏 ②パネルディスカッション パネリスト・四国旅客鉄道(株)取締役会長 泉雅文氏 ・NPO法人男木島図書館 理事長 福井順子氏 ・四国八十八か所霊場会青年会会長 十河瑞澄氏 ファシリテーター 香川経済同友会 代表幹事 矢野年紀氏 コーディネーター 西日本放送(株)アナウンサー 亀谷哲也氏 ③次回開催地挨拶 鳥取県経済同友会 ④ウェルカムアトラクション：ジャズバンド ⑤懇親パーティー ⑥女性会員の集い	520名 (当地区より26名出席)
H30. 12. 10	第45回島根・鳥取経済同友会会員合同懇談会	ANAクラウンプラザホテル米子	テーマ 「高速交通網・近未来交通システム」 ①講演会 演題：山陰における新幹線の実現に向けて 講師：京都大学名誉教授・富山大学副学長 中川 大氏 ②パネルディスカッション テーマ：高速交通網の整備における地域創生について 進行：鳥取県経済同友会西部地区 代表幹事 松村 順史 パネリスト：京都大学名誉教授・富山大学副学長 中川 大氏 岡山経済同友会 松田 正己 代表幹事 香川経済同友会 矢野 年紀 代表幹事 土佐経済同友会 弥勒 美彦 代表幹事 島根経済同友会 久保田 一朗 代表幹事 ③懇親会	90名 (当地区より42名出席)

例会

期日	場所	内容	出席者
H30. 5. 16	国際ファミリープラザ	担当 国際経済委員会 ■講演会 演 題：タイの概要・経済概況について 講 師：アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 代表取締役 橋内 進 氏 演 題：インドネシアの経済概況と投資環境上の課題 講 師：日本貿易振興機構 (ジェトロ) 海外調査部 アジア大洋州課 課長代理 藤江 秀樹 氏 演 題：ベトナムの経済概況と日系企業動向 講 師：日本貿易振興機構 (ジェトロ) 海外調査部 アジア大洋州課 課長代理 小林 恵介 氏	30名
内容	アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 代表取締役 橋内 進 氏、日本貿易振興機構 (ジェトロ) 海外調査部 アジア大洋州課 課長代理 藤江 秀樹 氏、同機構 アジア大洋州課 課長代理 小林 恵介 氏より、タイ・インドネシア・ベトナムの経済概況や進出課題、海外展開施策例等をご紹介頂き、アセアン地域への海外展開を検討した。		

H30.6.6	ANAクラウン プラザホテル米 子	担当 鳥取大学医学部連携特別委員会 ■講演会 演 題：メディカルツーリズムの現状と展望 講 師：(株)JTBメディカルツーリズム研究所長 高橋 伸佳 氏	30名
内容	国際的に拡大するヘルスツーリズムに関する講演会を開催。新しい旅の形態として注目されるヘルスツーリズムの概要や課題、また当地資源を俯瞰したヘルスツーリズムにおけるマスタービジネス戦略の必要性についてご講演頂いた。		
H30.9.1	ANAクラウン プラザホテル米 子	担当 総務委員会・教育問題員会・女性活性化特別委員会 ■広島経済同友会“新入社員パワーアップ研修会”に関する報告会 ①昼 食 ②視察報告会・経緯説明 柳谷 由里 副代表幹事 ・視察報告 遠藤 彰 副委員長(教育問題委員会) ・感想 森 由美子 委員長(女性活性化特別委員会) ・アンケート調査について 板垣 慶太 委員長(教育問題委員会)	23名
広島経済同友会が10年前から実施している会員企業対象の新入社員研修会を視察した。視察には3日間の内2日間を柳谷副代表幹事、教育問題委員会及び女性活性化特別委員会の両代表の計3名が参加した。今回の報告会に参加者から西部地区で実施可能か検討するため意見を伺うアンケート実施。			
H30.11.6	米子市役所	担当 ふるさと教育特別委員会 ■「YONAGO CASTEL PANORAMAP」贈呈式 松村代表幹事より米子市伊木市長へガイドマップを贈呈	6名
米子城跡から360度のパノラマ風景を望むガイドマップ「YONAGO CASTLE PANORAMAP」を作成。当地を訪れる方や地元住民など多くの方々に地域のカタチや歴史を俯瞰し、米子城そして当地域の魅力を再発見頂きたいと考え、本ガイドマップを米子市へ贈呈した。計2万部を作成、11/10.11米子城関連のイベントで配布したほか、2018年全国代表幹事円卓会議でも配布。			
H30.11.26	ANAクラウン プラザホテル米 子	担当 国際経済委員会 ■アセアン視察研修会報告 国際経済委員会 委員長 三輪 陽通 ■鳥取県東南アジアビューロー利用案内及び活用事例 鳥取県商工労働部 通商物流課 課長補佐 清水 明史 氏 ■外国人技能研修生送り出し機関の概要・実績 ESUHAI日本連絡事務所 チーフコンサルタント 青波 晶子 氏 ■山陰地域の外国人材派遣について 協同組合モーレ 専務理事 森岡 俊夫 氏	35名
8/26～9/1実施のアセアン視察研修会の報告会及び講演会を実施。講演会では、鳥取県商工労働部通商物流課 課長補佐 清水 明史 様より、鳥取県東南アジアビューローの活用事例及び鳥取県とマヒドン大学の連携事例についてご説明頂いた後、ESUHAI 日本連絡事務所 チーフコンサルタント 青波 晶子 様より、「外国人技能研修生送り出し機関の概要・実績について」と題し、ベトナムに本社を置く外国人技能研修生の送り出し機関であるエスハイ社の概要や外国人技能実習制度の実態や、ベトナム人受入れ時のポイントをご説明頂いた。また、協同組合モーレ 専務理事 森岡 俊夫様より、山陰地域の外国人材派遣・受入の現状をご説明頂いた。			
H31.1.25	ANAクラウン プラザホテル米 子	平成31年鳥取県経済同友会西部地区新年例会 ■講演会 演題「時代を開く、山陰から」 講師 鳥取県知事 平井伸治氏	67名

H31. 1. 30	米子ワシントンホテルプラザ 他	担当 鳥取県経済成長戦略検討委員会、観光戦略検討特別委員会 ■関西学院大学国際学部フィールドスタディ報告 「鳥取西部・島根東部インバウンド観光振興プロジェクト フィールドスタディ中間報告」 ■観光農園視察	50名
昨年11月1日(木)～2日(金)インバウンド観光等を取り上げる関西学院大学国際学部渥美教授ゼミ3年生のフィールドスタディを受け入れ、県内観光地等を視察し県外在住の学生目線で当地域の観光面について考察頂いた。今回は、同ゼミ生13名より「鳥取西部・島根東部インバウンド観光振興プロジェクトフィールドスタディ中間報告」として、視察先の境港市、北栄町、足立美術館、大山で訪日外国人観光客に聞き取り調査した結果を発表した後、観光地の滞在時間を延ばすための空き店舗対策としてゲストハウスの活用やSNSを活用した情報発信方法や統計データ収集の方法など当地に対する提案を頂いた。また、鳥取県経済成長戦略委員会の担当で富ますシルクファームが運営するオープン間近の観光農園(仮称)を視察。今回は苺(あきひめ)の収穫体験を行い、インバウンド観光商品としての可能性を考察した。			
H31. 2. 7	ANAクラウン プラザホテル米子	担当 女性活性化特別委員会 ■講演 演題「激変するグローバル環境：求められる人財とは」 G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江氏 ■交流会 ※平成30年度男女共同参画推進人材育成事業として実施	107名
G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 橘・フクシマ・咲江氏をお招きし、「激変するグローバル環境：求められる人財とは」と題して、世界の人材市場やグローバルな視点から多様な人財の活躍推進、人財開発や人財マネジメントについてご講演頂いた。多様化するグローバル環境では性別や国籍を一つの個性として捉え、相手の価値観を理解することの重要性や事実を正確に伝達するコミュニケーション能力の必要性についてご説明頂き、多様な人財が職場や地域で活躍するためのアドバイスを頂いた。講演会後には、異業種交流会を開催し参加者間で意見交換を行い、参加者より「自身を振り返る機会となり今後の励みになった」等の喜びの声を頂き、大変盛り上がった。			
H31. 3. 11	夢みなとタワー	担当 境港活用特別委員会 ■講演会 演題「迫られる水産改革～境港の挑戦～」 講師 (株)山陰中央新報社 記者 山根 行雄 氏 ■今日だけ茹でかに小屋	30名
株式会社山陰中央新報社 記者 山根 行雄 氏をお招きし、「迫られる水産改革～境港の挑戦～」と題して、高度衛生管理型漁港・市場や貨客船ターミナル整備の現状と課題、境港が持つ港湾機能の高さについて、更にはこれまでに取材された大船渡漁港の取り組み内容等についてご説明頂いた。例会終了後は境港活用特別委員会にて、観光振興の柱の一つである食を追究すべく「今日だけ 絶品茹でかに小屋in境港」として松葉がにを味わった。			
H31. 4. 9	ANAクラウン プラザホテル米子	担当 地域創生検討委員会 ■講演会 演題 「スポーツを基にしたまちづくり」 講師 笹川スポーツ財団 上席特別研究委員 (株)産業経済新聞社 特別記者兼論説委員 佐野 慎輔 氏	36名
笹川スポーツ財団より佐野様をお招きし、「スポーツを基にしたまちづくり」をテーマにご講演頂いた。この数年でラグビーワールドカップや東京五輪といったスポーツイベントをきっかけに世界中から沢山の人が来日し地方をPRする良い機会である。また、地域の魅力をPRするには継続的に積極的に情報提供を行う事や地域住民が共通した認識を持つところが重要であると説明された。更には当地がスポーツを基にまちづくりするためのご提案を頂いた。			

総務委員会

期日	場所	内容	出席者
H30. 4. 23	ANAクラウン プラザホテル米子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ④入退会、会員交替について ⑤その他	21名
H30. 5. 30	ANAクラウン プラザホテル米子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ④入退会、会員交替について ⑤その他	22名

H30.6.29	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ④入会、会員交替について ⑤その他	19名
H30.7.23	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ④入会、会員交替について ⑤その他	22名
H30.9.7	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ④入会、会員交替について ⑤その他	18名
H30.10.15	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ④入会、会員交替について ⑤その他	27名
H30.11.16	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ④入会、会員交替について ⑤その他	15名
H30.12.19	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③入会、会員交替について ④その他	17名
H31.1.16	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③入会、会員交替について ④その他	19名
H31.2.18	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③入会、会員交替について ④その他	23名
H31.3.6	ANAクラウン プラザホテル米 子	①諸会議出席、事業状況について ②今後の事業予定について ③入会、会員交替について ④その他	20名

総務委員会正副委員長会議（正副代表幹事・総務正副委員長）

期日	場所	内容	出席者
H31.4.23	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	10名
H30.5.30	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	8名

H30. 6. 29	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	9名
H30. 7. 23	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	10名
H30. 9. 7	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	8名
H30. 10. 15	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	10名
H30. 11. 16	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	7名
H30. 12. 19	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	9名
H31. 1. 16	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	9名
H31. 2. 18	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	10名
H31. 3. 6	ANAクラウン プラザホテル米 子	①総務委員会上程案件について ②その他	9名

委員会・特別委員会他

期日	名称	場所	内容	出席者
H30. 6. 11	正副委員長会議 (鳥取島根合同 委員会)	美さご	①平成30年度実施事業について ②島根経済同友会との合同正副委員長会議について	6名
H30. 6. 27	合同正副委員長 会議(鳥取島根 合同委員会)	米子商工会議所	①平成30年度実施事業について ②合同懇談会について	8名 (西部地区5 名)
H30. 7. 12	正副委員長会議 (ふるさと教育 特別委員会)	日本料理雲海	①平成30年度実施事業について	5名
H30. 8. 28	第1回情報共有委 員会	倉吉シティホテ ル	①平成30年度各地区の事業計画、前期事業報告について ②情報共有委員会の方針、活動について ③各地区の事業情報共有、例会開催案内の共有について ④共同事業、合同懇談会について	8名
H30. 9. 10	正副委員長会議 (女性活性化特 別委員会)	バンケットシュ シュ	①例会実施内容について	5名
H30. 10. 11	正副委員長会議 (ふるさと教育 特別委員会)	日本料理雲海	①平成30年度委員会事業について	6名
H30. 10. 30	合同正副委員長 会議(鳥取島根 合同委員会)	バンケットシュ シュ	①合同例会打ち合わせ	8名
H30. 11. 1	関西学院大学国際 外部生歓迎会(観 光戦略検討特別 委員会)	皆生菊乃家	①関西学院大学フィールドスタディ歓迎会	29名 (内学生15 名)
H30. 11. 9	国際経済委員会	米子商工会議所	①例会打ち合わせ	8名
H30. 11. 27	正副代表幹事会 (鳥取島根合同 委員会)	バンケットシュ シュ	①第45回島根・鳥取県経済同友会会員合同懇談会につい	8名
H30. 12. 7	正副委員長会議 (女性活性化特 別委員会)	食留芽	①オープン例会打ち合わせ	6名
H31. 3. 19	山陰における新 幹線整備に関す る提言・要望 (鳥取島根合同 委員会)	鳥取県西部総合 事務所	①「山陰における新幹線整備に関する提言・要望書」提出 代表幹事連名により鳥取県平井知事へ提言書を提出 ※島根経済同友会も島根県溝口知事へ提出	4名

視察会・研修会等

期日	名称	場所	内容	出席者
H30. 6. 6	新入社員パワーアップ研修（広島県経済同友会ひとづくり委員会）	国立江田島青少年交流の家	①広島経済同友会会員事業所の新入社員を対象にした研修会（カッター訓練、車座談義：メンター、経営者、プレゼンテーション他）	柳谷副代表幹事、森委員長、遠藤副委員長
H30. 8. 22	平成30年度新入・交替会員研修会	皆生グランドホテル華水亭	①新入交替会員研修会 ②懇親会	25名
H30. 8. 26-9. 1	ASEAN視察研修会	ベトナム・ホーチミン、タイ・バンコク	①視察先：ホーチミン（アマタ工業団地、MIZUKI PARK、ペンタイン市場、KAIZEN YOSHIDA SCHOOL、ホーチミン高島屋）、バンコク（マヒドン大学、サミティベート病院、J-Value、central chidlom Food Hall）	15名
H30. 9. 28	ASEAN視察研修会報告会	米子商工会議所	①視察報告会・意見交換会 ②交流会	15名
H30. 10. 9-10	北海道新幹線ヒアリング視察	札幌、函館、青森	①視察先・札幌：日本政策投資銀行北海道支店、北海道庁 ・函館：函館商工会議所、函館市役所 ・青森：青森地域社会研究所	11名（西部地区より3名）
H31. 2. 26-27	アセアン視察研修会アフターフォロー（国際経済委員会）	県内西部地域	①鳥取県東南アジアビューロー各社個別面談	7社

第117回西日本経済同友会会員合同懇談会実行委員会

期日	名称	場所	内容	出席者
H30. 5. 1	第1回実行委員会	倉吉シティホテル	①各部会の設置について	22名（西部9名）
H30. 6. 19	部会長会議	米子商工会議所	①各部会の職務分担の確認 ②今後のスケジュールについて ③各部会構成員について	9名
H30. 9. 21	第2回実行委員会	倉吉シティホテル	①次期開催地PRビデオ及びユニフォーム進捗状況について ②エクスカーション候補について ③合同懇談会予算案について ④ブレイクタイムについて ⑤パネルディスカッションについて ⑥パンフレットの作成について	21名（西部9名）
H30. 10. 25	懇談会部会	café SOURCE MID	①パネルディスカッションについて	6名
H31. 1. 21	第3回実行委員会	倉吉シティホテル	①エクスカーション候補について ②パネルディスカッションについて ③パンフレットの作成等について ④懇親会等について	22名（西部11名）

その他会議（協賛、後援含む）等

期日	名称	場所	内容	出席者
H30. 5. 10	大山圏域魅力向上補助金審査会	鳥取県西部総合事務所	①審査会	宮廻総務委員長
H30. 5. 20	大山寺開創1300年記念法要	大山寺	①開創法要 ②記念刀奉納	松村代表幹事、細田副代表幹事

H30. 6. 8	第1回米子駅周辺活性化専門家委員会	米子市役所	①米子駅周辺の現状について ②意見交換会	長谷川委員長
H30. 6. 12	伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会総会	米子コンベンションセンター	①平成29年度事業報告、収支決算について ②平成30年度事業計画、収支予算について	松村代表幹事、 細田副代表幹事
H30. 6. 12	米子中金会・米子中金会総会講演会	皆生グランドホテル天水	①講演会 演題：チャンスは無限大～目配り・気配り・心配り～ 講師：(株)日本レストランエンタプライズ アドバイザー 斎藤 泉 氏	10名
H30. 6. 27	学校法人米子自動車学校ドローン安全大学校オープニングレセプション	米子ワシントンホテルプラザ	①オープニングレセプション	松村代表幹事
H30. 6. 18	鳥取県経済同友会平成30年度定時総会	ホテルニューオータニ鳥取	①定時総会 ②基調講演 演題：最近の金融を取り巻くトピックス 講師：(公社)経済同友会 専務理事 横尾 敬介 氏	57名 (西部地区11名)
H30. 7. 2	大山圏域魅力向上補助金(2次募集)審査会	鳥取県西部総合事務所	①審査会	宮廻総務委員長
H30. 7. 9	高橋経営研究会第43期総会記念講演会	米子市観光センター	①講演会 演題：日本の構造改革は可能かー組織的な機能障害を憂うー 講師：大阪大学名誉教授 近畿大学評議員 本間 正明 氏	5名
H30. 7. 10	皆生グランドホテル創立50周年感謝の夕べ	皆生グランドホテル天水	①懇親会	松村代表幹事
H30. 7. 18	平成30年度名物料理を作る会会員総会	スマイルホテル米子	①会員総会 ②名物料理を作る会×大山時間コラボ企画	6名
H30. 7. 20	第5回西日本経済同友会代表者会議	ザ・リッツカールトン大阪	開催テーマ 「第4次産業革命下における、既存企業の経営戦略～産業構造が大幅に変化する時代に、中堅・中小企業が生き残るための方策～」 ①視察 ②代表幹事会 ③懇親パーティー	松村代表幹事
H30. 7. 25	中海・宍道湖・大山圏域観光連携事業推進協議会平成30年度総会	松江商工会議所	①平成29年度事業報告、収支決算について ②平成30年度事業計画、収支予算について	柳谷副代表幹事
H30. 8. 8-9	伯耆国「大山開山1300年祭」記念式典等	ロイヤルホテル大山・米子市公会堂	①レセプション ②記念式典 ③記念講演 ④記念コンサート	26名
H30. 8. 10-11	第3回「山の日」記念大会in鳥取	ANAクラウンプラザホテル米子他	①レセプション ②記念式典 ③トークセッション ④エクスカージョン	松村代表幹事 細田副代表幹事
H30. 8. 29	第2回米子駅周辺活性化専門家委員会	米子市役所	①米子駅周辺の機能について ②その他	長谷川委員長

H30. 9. 26	中国経済連合会平成30年度鳥取島根地区会員懇談会	ANAクラウンプラザホテル米子	①懇談会 演題「中海・宍道湖・大山圏域における 広域連携・都市機能強化等について」 講師（公財）中国地域創生研究センター調査研究部 経済社会システムグループ長 柴田 浩喜 氏 ②懇親パーティー	松村代表幹事
H30. 10. 16	平成30年度ふるさとフォーラムin米子	新日本海新聞社西部本社	①基調講演 演題「中海・宍道湖・大山圏域の活性化の方向と戦略について」 講師 前太平洋エネルギーフォーラム 代表幹事 末次 克彦氏 ②パネルディスカッション 「中海・宍道湖・大山圏域の活性化の方向と戦略を考える」 パネリストに松村代表幹事登壇 ③意見交換会	21名
H30. 11. 11-12	2018年度全国経済同友会代表幹事円卓会議	ANAクラウンプラザホテル米子	①1日目 特別観光：足立美術館、夕食懇談会：美なと亭 ②2日目 特別視察：大山寺特別法要 円卓会議：来賓 鳥取県知事 平井 伸治 氏、 米子市長 伊木 隆司 氏 懇親会	111名（西部地区より正副代表幹事、総務委員）
H30. 11. 27	第3回米子駅周辺活性化専門家委員会	米子市役所	①米子駅周辺の整備素案について	長谷川委員長
H30. 11. 27	女性が輝く為の交流会(広島経済同友会)	広島コンベンションホール	テーマ「人生を豊かにするための学び直し」 ①基調講演 ②パネルディスカッション ③ワークショップ・交流会	柳谷副代表幹事 森委員長
H30. 12. 14	第304回高橋経営研究会講演会	米子市観光センター	①講演 演題「内外経済の動き」 講師 東京大学名誉教授 学習院大学国際社会科学部教授 伊藤 元重 氏 ※協賛	18名
H30. 12. 25	新幹線に関する研修会	くにびきメッセ	①講演 演題「新幹線鉄道の現状と課題」 講師 国土交通省鉄道局幹線鉄道課員	4名
H31. 1. 18	商工中金新春講演会	皆生グランドホテル天水	①講演 演題「夢がかなう法則〜宝塚が私に教えてくれたこと〜」 講師 音楽家・女優・音楽講師 三矢直生氏 ※協賛	12名
H31. 2. 14	第4回米子駅周辺活性化専門家委員会	米子市役所	①委員会意見の集計 ②今後の米子市の進め方について ③本委員会での検討結果公開について	長谷川委員長
H31. 2. 22	伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会総会	皆生グランドホテル天水	①平成30年度事業報告 ②平成31年度事業計画案、収支予算案 ③規約改正について ④県西部圏域の新しい観光連携組織について ⑤伯耆国「大山開山1300年祭」報道記録集について	松村代表幹事 細田副代表幹事
H31. 2. 22	平成31年「日野川の源流と流域を守る会」役員会	米子市文化ホール	①平成30年度事業報告及び収支決算について ②平成31年度事業計画及び収支予算について ③会則一部改正、諸規定の制定について ④役員改選案について	松村代表幹事
H31. 3. 1	第2回世界妄想学会	米子コンベンションセンター	①パネルディスカッション ②記念講演 ※後援	4名
H31. 3. 5	正副代表幹事会	倉吉シティホテル	①平成31年度定時総会について ②第117回西日本経済同友会会員合同懇談会について ③平成31年度負担金について	5名

II. 提言、その他

○提言書

と き 平成31年3月19日（火）

内 容 「山陰における新幹線の整備にかかる提言・要望書」

要望先 鳥取県知事